

第3 身近な犯罪・事故の特徴と対策

1 道民に身近な犯罪

(1) 令和5年中の犯罪情勢

令和5年中、道内における刑法犯認知件数は2万2,232件（前年比+2,628件）と2年連続で増加となり、自転車の盗難が多発したほか、子供や女性が被害となるわいせつ事件も後を絶ちませんでした。これらの犯罪は、誰もが被害に遭う可能性がありますので、他人事とは思わず、一人一人が高い防犯意識を持って自ら被害防止に努めることが大切です。

自転車盗

発生傾向

- ◆ 窃盗犯のうち、自転車盗は約3割を占めています。
- ◆ 無施錠の被害が半数以上を占めており、児童・生徒等（小学生、中学生、高校生、大学生及び専門学生）の被害が約6割を占めています。

被害防止のポイント

- ◆ 短時間の駐輪でも必ず施錠しましょう。
- ◆ 駐輪時は補助錠を併用しましょう（ツーロック）。
- ◆ 路上には放置せず管理された駐輪場を利用しましょう。
- ◆ 自転車に防犯登録をしましょう。



不同意わいせつ

発生傾向

- ◆ 夜間の発生が多く、住宅等における発生が約3割、道路・公園における発生が約2割を占めています。
- ◆ 13歳未満の子供の被害が約2割を占めています。

被害防止のポイント

- ◆ イヤホンで音楽を聴きながら、スマートフォンや携帯電話を操作しながらのいわゆる「ながら歩き」はやめましょう。
- ◆ 夜間の一人歩きは極力避け、人通りが多く、明るい道を通りましょう。
- ◆ 玄関に入って施錠するまで後方を見るなど周囲を十分警戒しましょう。



侵入強盗

発生傾向

- ◆ 侵入強盗のうち、住宅を対象とした強盗が約3割を占めています。
- ◆ 住宅を対象とした強盗のうち、玄関、窓の無締りの被害が最も多く、約8割を占めています。

被害防止のポイント





- ◆ 在宅時でも、玄関、窓の施錠をしましょう。
- ◆ 来訪者が来ても、すぐに玄関を開けずにインターホン、ドアスコープで相手を確認しましょう。
- ◆ 在宅時に荷物の配送などがあった場合でも、非対面で荷物を受け取る「置き配」を活用しましょう。
- ◆ 防犯性能の高い建物部品やガラス用防犯フィルム等を活用しましょう。
- ◆ 警報装置、防犯カメラ、センサーライト等の防犯機器を設置しましょう。

侵入窃盗



発生傾向

- ◆ 住宅を対象とした侵入窃盗(空き巣、忍込み、居空き)のうち、玄関や窓の無締りの被害が最も多く、約5割を占めています。

被害防止のポイント



- ◆ わずかな時間の外出でも確実に施錠しましょう。
- ◆ 防犯性能の高い建物部品やガラス用防犯フィルム等を活用しましょう。
- ◆ 警報装置、防犯カメラ、センサーライト等の防犯機器を設置しましょう。

車上ねらい



発生傾向

- ◆ 被害の約7割が無施錠の車両です。
- ◆ 住宅の敷地内・駐車場における被害が約7割を占めています。
- ◆ 現金以外にも、バッグ・財布、クレジットカード・キャッシュカード等の被害が多くなっています。

被害防止のポイント



- ◆ 車内にバッグ等の荷物を置いたままにしないようにしましょう。
- ◆ 明るくて管理された駐車場を利用しましょう。
- ◆ 車両は車庫等に入れて出入口を施錠しましょう。
- ◆ 警報装置、防犯カメラ、センサーライト等の防犯機器、駐車監視機能付きのドライブレコーダー等を活用しましょう。

部品ねらい



発生傾向

- ◆ 住宅の敷地内・駐車場における被害が約5割を占めています。
- ◆ バッテリー、ナンバープレート、タイヤ、ホイール等の被害が多くなっています。

被害防止のポイント

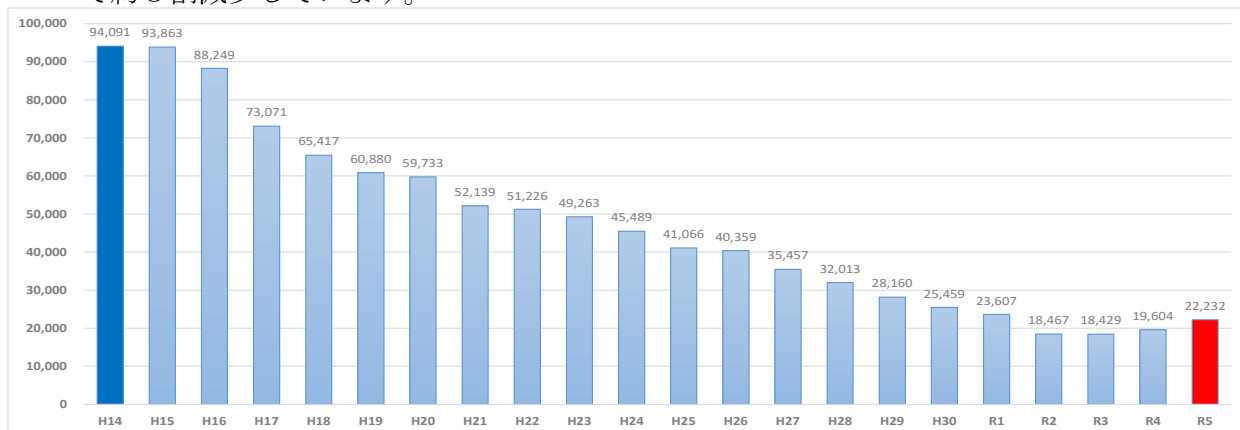


- ◆ 明るくて管理された駐車場を利用しましょう。
- ◆ 車両は車庫等に入れて出入口を施錠しましょう。
- ◆ 盗難防止ネジやナットでホイール、ナンバープレート等を固定しましょう。
- ◆ 警報装置、防犯カメラ、センサーライト等の防犯機器、駐車監視機能付きのドライブレコーダー等を活用しましょう。

(2) 犯罪抑止対策の推進

ア 道内の刑法犯認知件数の推移

令和5年中、道内における刑法犯認知件数は2万2,232件で、平成14年の9万4,091件と比べて約8割減少しています。



イ 地域の犯罪情勢に即した効果的な犯罪抑止対策の推進

令和5年中、北海道警察では、地域の犯罪情勢に即した効果的な犯罪抑止対策を推進し、道民が特に不安を感じる犯罪を集中的に抑止するため、子供・女性対象犯罪と特殊詐欺の2罪種を重点犯罪に選定して抑止活動を行いました。

ウ 北海道警察重点犯罪の認知件数の推移

令和5年中、北海道警察重点犯罪の認知件数は、前年に比べて特殊詐欺が減少した一方で、子供・女性対象犯罪が増加しました。

項目	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
子供・女性対象犯罪	453	458	370	383	360	377	381	450	450	623
子供被害犯罪	251	194	174	205	204	229	244	311	298	422
女性被害犯罪	202	264	196	178	156	148	137	139	152	201
特殊詐欺	259	275	191	307	149	160	183	140	308	160

(3) 予防対策

ア 街頭活動の強化

警察署では犯罪発生の時間帯、場所等を分析し、街頭活動を強化するなど犯罪の予防対策と検挙活動を強化しています。

イ 参加・体験型防犯教室の開催

警察署では、子供たちが不審者と遭遇した際の対応方法や、学校に不審者が侵入した際の対応方法を訓練する参加・体験型の各種防犯教室を開催しています。



【幼稚園児に対する防犯教室】

ウ 地域住民の自主防犯活動に対する支援

安全で安心して暮らせる北海道を実現するためには、自治体などの関係機関・団体や防犯ボランティアを始めとした地域住民が、それぞれの立場で犯罪防止のための活動に主体的に取り組むことが重要です。地域住民による子供の見守り活動、防犯ボランティア活動、青色回転灯等装備車によるパトロール活動等、様々な活動が行われ、安全で安心な地域づくりに貢献しています。

北海道警察では、自主防犯活動が積極的に行われるよう、様々な機会を通じて「自らの安全は自らが守る」、「地域の安全は地域の力で守る」ことの重要性を訴えるとともに、自主防犯活動を支援するため、地域で発生した犯罪や防犯対策などの情報をホームページ、北海道警察防犯アプリケーション「ほくとポリス」、電子メール、X（旧ツイッター）、Yahoo!防災速報、地域安全ニュース、交番ミニ広報紙等により発信しています。

このほか、合同パトロールやパトロール用資機材の貸与等も行っています。



【防犯ボランティアの防犯啓発活動】



【防犯ボランティアの合同パトロール】

エ 情報発信活動

(ア) 北海道警察防犯アプリケーション「ほくとポリス」を活用した地域安全情報等の提供
スマートフォンやタブレット端末用のアプリケーション「ほくとポリス」を運用し、道民に地図情報と連動した犯罪、不審者、特殊詐欺の発生、防犯対策等の地域安全情報を発信しています。

また、「ほくとポリス」は、防犯ブザー機能やちかん対策機能など様々な機能を搭載している防犯アプリであり、安全で安心な暮らしをサポートします。

北海道警察防犯アプリ「ほくとポリス」

アプリで様々な防犯情報を知りたい人に最適！

- スマートフォン、タブレット端末にインストールしていただくことで、地図情報と連動した防犯情報を知ることができます。
- 「犯罪マップ」、「不審者マップ」、「特殊詐欺マップ」のアイコンなどをタップすると詳しい情報が表示されます。
- 防犯ブザー機能、ちかん対策機能が搭載されており、タップすると、音、光で危険を周囲に知らせることができます。
- このほかにも、アプリ上でほくとくん防犯メール、エクサアカウント「北海道防犯情報発信室」を閲覧することもできます。

App Store からダウンロード

で手に入れよう Google Play

(イ) 電子メールを活用した地域安全情報の提供

携帯電話やパソコンの電子メールを活用して道民に犯罪の発生、防犯対策等に関する情報（地域安全情報）をタイムリーに提供する「ほくとくん防犯メール」を運用し、情報発信を行っています。


ほくとくん防犯メール

声掛け事案の発生

■月■日午後■時■分ころ、
■市■町付近路上で、女子児童が男に腕を掴まれ、「お小遣いあげるから、車で遊びに行こう」などと声を掛けられる事案が発生しました。
男の特徴は、30歳くらい、灰色ジャンパー、黒色ズボンです。不審者を見かけたら、すぐに110番通報をお願いします。
配信：■■警察署

地域の詳しい情報を知りたい人に最適！

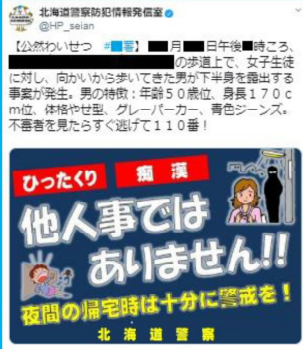
- 自分の住んでいる地域や離れて暮らす家族が住んでいる地域など、知りたい地域を警察署単位で複数選択できます。
- 「子供被害情報」、「犯罪発生・防犯対策情報」を発信しており、受信情報を選択することができます。
- 警察署毎に発信するため、地元に着した情報を知ることができます。
- 夜間時間帯（午後9時～午前7時まで）にメールを受信するかどうかの選択ができます。
- メール本文のみの配信で画像は添付されません。
- 登録は無料ですが、通信料はご利用者様の負担となります。
- システムの稼働状況により、数時間のタイムラグが生じることがあります。



(ロ) X（旧ツイッター）を利用した地域安全情報等の提供

「ほくとくん防犯メール」と同様に、X（旧ツイッター）でも地域安全情報等を発信しています（公式アカウント名「北海道警察防犯情報発信室 @HP_seian」）。


北海道警察の公式X



【公然わいせつ】 ■月■日午後■時ころ、
の歩道上で、女子生徒に対し、向かいから歩いてきた男が下半身を露出する事案が発生。男の特徴：年齢50歳位、身長170cm位、体格やせ型、グレーパーカー、青色ジーンズ、不審者を見たらすぐ逃げて110番！

全道の情報を知りたい人に最適！

- 危険性の高い情報をタイムリーに発信します。
- 画像や動画付きの情報も得られます。
- ポスト機能で家族・知人等に情報を伝えることができます。
- 文字数制限のため、内容が簡潔になっています。
- 情報を取得したい地域の選択はできません。



(ハ) Yahoo!防災速報による犯罪情報等の提供

ヤフー株式会社と協定を締結して、Yahoo!防災速報により緊急性の高い防犯情報等の配信を開始しています。スマートフォン用の無料アプリケーションをインストールすることで情報を受け取ることができ、地図情報を表示する機能や位置情報と連動する現在地連動通知機能等の便利な機能があります。

Yahoo!防災速報



発生場所付近の状況を知りたい人に最適!

- 危険性の高い情報をタイムリーに発信します。
- 情報を知りたい地域を3か所まで選択できます。(位置情報も連動)
- 事案発生場所の地図情報が表示されます。
- Yahoo!防災速報が提供する他の情報も得ることができます。
- 数日前の情報や防犯に関するお知らせ等の情報は発信しません。



(ホ) 広報媒体を活用した地域安全情報の広範囲な提供
増加している犯罪や社会の関心が高い犯罪について、マスコミを通じた報道、ホームページや大型ビジョンを活用した広報啓発、電子メールによる関係機関・団体等への情報発信、チラシの作成・配布等により、広く道民へ犯罪被害防止を呼び掛けています。

身近な犯罪被害防止対策

～北海道民の皆さんが
犯罪の被害にあわないために～

北海道警察本部 生活安全企画課

不同意わいせつ

5 被害防止のために

- ① 在宅時でも確実に戸締まりし、就寝時にも確認する**
 - 玄関、窓は確実に施錠しましょう。訪問者があったときは、すぐに玄関を開けず、ドアスコープなどで相手を確認しましょう。
- ② 玄関に入り施錠するまで周囲を十分警戒する**
 - 犯人が後をつけてくる可能性があるため、家に入り施錠するまで油断しないようにしましょう。

不審電話に注意

〇〇だけど、これから行く。
もしもし、〇〇です

在宅を確認するような不審電話が多発! 特許詐欺、強盗、空き巣の予兆の可能性あり!

★★不審電話対応のポイント★★

- 常時留守番電話設定で直接話さない
- 電話で家族構成や現金保管状況などは絶対に答えない
- 不審な電話を受けた場合は警察相談電話#9110に相談する

北海道警察公式防犯アプリ「ほくとボリス」
◆アプリで防犯情報をお知らせします。

北海道警察

自転車盗被害防止対策資料(令和4年中)

令和5年4月～児童・生徒等の皆さんへのご指導の用に活用してください

1 自転車盗被害の発生状況

対法犯 窃盗犯 窃盗犯(強盗犯)

2 市町村別の発生状況

道庁では、道庁管内の発生状況を調査しています。発生率が高い市町村は、発生率の低い市町村と比較して、発生率が高い傾向にあります。

3 児童・生徒等(小学・中学・高校・大学・専門学校)が被害の自転車盗発生状況

児童・生徒等の被害は、窃盗(強盗)犯によるものが多く、窃盗(強盗)犯による被害は全体の約3割を占めています。

4 児童・生徒等が被害者(窃法少年を含む)となる自転車盗被害・被害状況

児童・生徒等の被害者(窃法少年を含む)の被害は、窃盗(強盗)犯によるものが多く、窃盗(強盗)犯による被害は全体の約3割を占めています。

5 自転車盗被害防止対策の求め

- ◆被害防止のために
 - 窃盗(強盗)犯であっても必ず施錠しましょう!
 - 窃盗(強盗)犯の被害防止のために、窃盗(強盗)犯の被害防止対策を講ずることが大切です。
- ◆非行防止のために
 - 窃盗(強盗)犯の被害者(窃法少年を含む)の被害防止のために、窃盗(強盗)犯の被害防止対策を講ずることが大切です。

【ホームページ資料掲載】

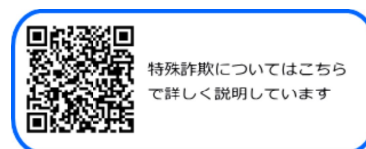
【被害防止啓発用チラシ】

【関係機関・団体等への情報提供】

2 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺

(1) 特殊詐欺の手口

特殊詐欺の手口は、息子をかたって事件・事故の名目で現金をだまし取るオレオレ詐欺や、警察、銀行員をかたって交換や、預かりを名目としてキャッシュカード等をだまし取る預貯金詐欺、未払いの料金があるなど架空の事実を口実として現金等をだまし取る架空料金請求詐欺等、時代とともに多様化しています。



(2) SNS型投資・ロマンス詐欺

SNS型投資・ロマンス詐欺とは、SNS等を通じて対面することなく、交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、指定した預貯金口座への振込みその他により現金等をだまし取る犯罪です。

(3) 道内の情勢

令和5年中、特殊詐欺認知件数は160件、被害金額は約5億7,000万円と、認知件数と被害額ともに前年と比べて減少していますが、SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺認知件数が55件、被害金額が約7億2,800万円と、認知件数、被害金額ともに前年と比べて増加し、極めて厳しい情勢にあります。

(4) 被害防止への取組

ア 関係機関等と連携した水際対策の推進

金融機関、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、宅配事業者等に対し、利用者への声掛けの協力を要請し、お金をだまし取られる寸前の「水際」で、多数の被害を防止しています。

イ 防犯指導・広報啓発の推進による地域住民の抵抗力の強化

特殊詐欺被害の防止のためには犯人からの電話を直接受けないことが効果的であることから、地域住民のご家庭を訪問して面接する巡回連絡等の機会を通じて、自宅電話を常時留守番電話設定にするよう助言したり、迷惑電話防止機能付電話機の活用を推奨するなどしているほか、統一フレーズ「詐欺電話がきたら#9110」を定め、詐欺電話を受けたら警察に気軽に相談できるよう警察相談専用ダイヤル#9110の活用について周知しています。

また、SNS型投資・ロマンス詐欺被害者は、LINEなどのSNSに誘導され、被害に遭っていることから、LINEヤフー株式会社の協力を得て啓発チラシを作成し、注意喚起を行っています。

オレ(息子)だけど… カバンを落とした… お金が必要だ!!

〇〇役所です… 医療費・保険料の還付金がある…
ATMに行って手続きを!!

老人ホームの入居権がある…
数日後 **お金を宅配便で送れ!!**

キャッシュカードの交換が必要…
あなたの自宅に取りに行く!!

詐欺電話がきたら #9110

電話で、お金の話が出たり、少しでもおかしいと感じたら、一度電話を切り、警察相談電話～#9110～までご相談ください。

北海道警察

【「詐欺電話がきたら#9110」周知チラシ】

**特殊詐欺被害防止への
ご協力をお願い**

お客様の大切な財産を守るため、お声かけと警察への通報をさせていただきます。

- ✓ 高額な振込をされるお客様
- ✓ 高額な現金を引き出されるお客様
- ✓ 携帯電話で通話しながらATMを操作されているお客様

警察から金融機関に対し、この取組への協力を要請しています。

詐欺電話がきたら#9110

北海道警察

【金融機関における声掛け詐欺対策】

固定電話が危ない!
防犯機能付き電話機を導入しよう!

47都道府県のすべてで「ストップ・オレオレ詐欺」

特別防犯支援官 町田 晋太

不審な電話は、警察に相談を。SOS47

【迷惑電話防止機器推進チラシ】

**LINEのグループトークを
悪用した投資詐欺被害急増!**

Instagram、Facebook、XなどSNSの投資に関する広告をクリックしたり、突然招待されるなどの方法により、投資に関するLINEのグループトークに参加し、投資と称してお金をだまし取られる被害が急増しています。

LINEのグループメンバーは全部サクラかも?!

- 全て犯人が書き込んでいる偽メッセージかもしれません。

相手は金融庁に登録をしている業者ですか?

- 金融商品を扱うには金融庁への登録が必要!登録がなければ違法です!
- 登録されている業者は金融庁のホームページに公開されていますので確認を!

著名人かたる相手は本物ですか?

- 顔のない著名人から突然連絡がくるでしょうか。

このグループトークの情報に従えばお金が増やせるかも。

北海道警察

【SNS型投資詐欺被害防止啓発チラシ】

LINEでは不審なアカウントに出会った場合、LINEへの通報と必要に応じてメッセージの受信拒否設定を行うようすすめています。

怪しいグループに招待されたら、決して発言せず、LINEの通報機能を利用してください。

知らない人からのトークやグループ招待が届かないように設定(メッセージ受信拒否)を利用してください。

① 知らない人からのトークやグループ招待が届かないようにメッセージ受信拒否をオンにする。

【設定方法】
設定→個人情報「プライバシー管理」→「メッセージ受信拒否をオン」

② 電話番号やIDによる検索や「友だち」追加の許可設定をオフにする。

【設定方法】
設定→個人情報「プライバシー管理」→「IDによる友だち追加を許可」をオフ
設定→「友だち」→「友だちへの追加を許可」をオフ

※上記の方法で新たに友だちを追加したい場合やメッセージを受け取りたい場合は、再度設定を変更する必要があります。

最新の特偵詐欺情報はこちら ほととボリス

ほととボリス

3 ストーカー・配偶者暴力事案

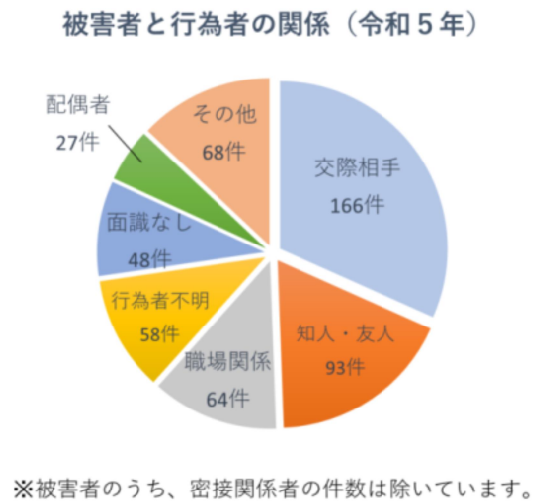
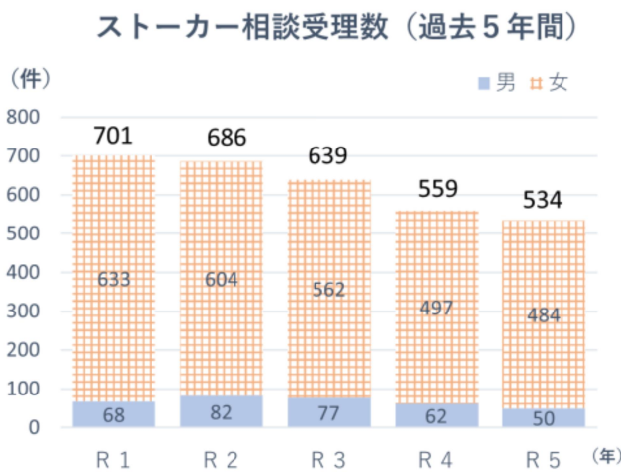
(1) ストーカー事案の取扱状況

ア 相談受理の状況

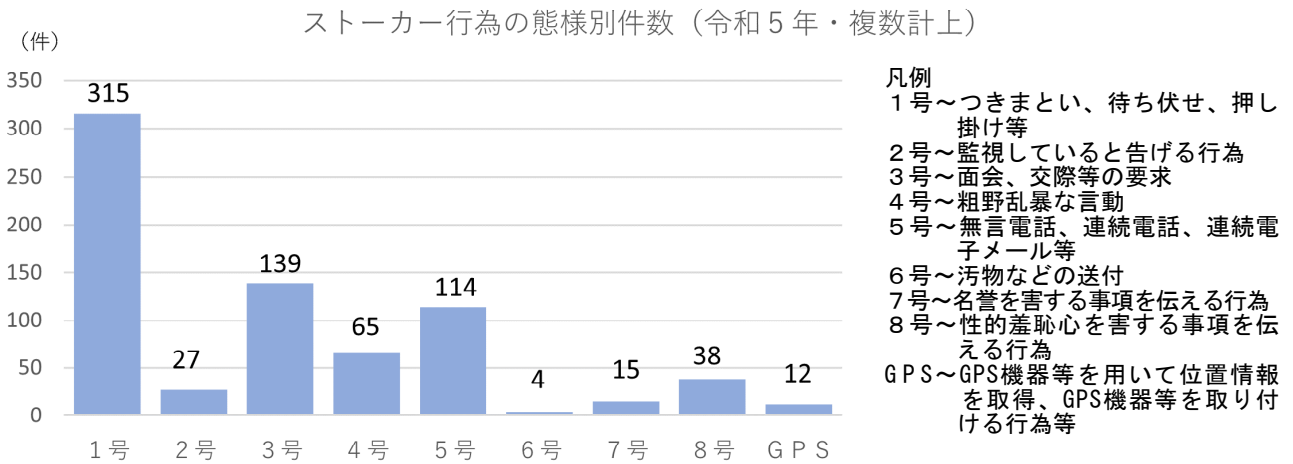
令和5年中の道内におけるストーカー事案の相談受理件数は534件で、前年と比べて25件減少しており、平成28年以降は減少傾向で推移しています。

女性が被害者となる相談は、484件（90.6%）と全体の9割以上を占めており、年代別では20歳代が179件（33.5%）と最も多く、次いで30歳代が102件（19.1%）、40歳代が93件（17.4%）となっています。

被害者と行為者の関係は、交際相手が166件（31.1%）と最も多く、次いで知人・友人が93件（17.4%）、職場関係が64件（12.0%）、行為者不明が58件（10.9%）となっています。



ストーカー行為の態様を、ストーカー行為等の規制等に関する法律（以下「ストーカー規制法」という。）に基づく「つきまとい行為等」別（複数計上）に分類してみると、1号の「つきまとい、待ち伏せ、押し掛け等」は315件、3号の「面会、交際等の要求」は139件、5号の「無言電話、連続電話、連続電子メール等」は114件となっています。

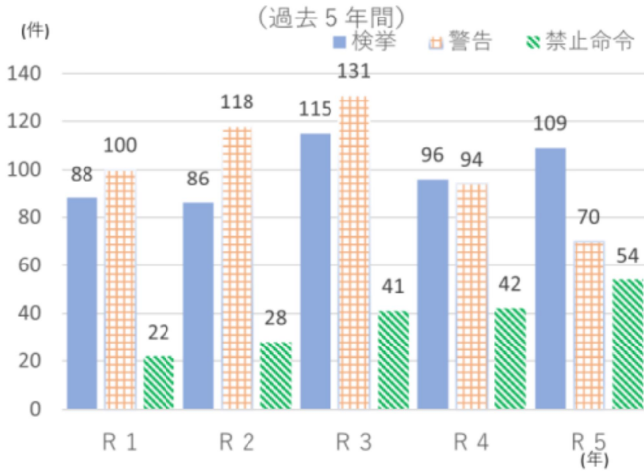


イ 検挙・警告の状況

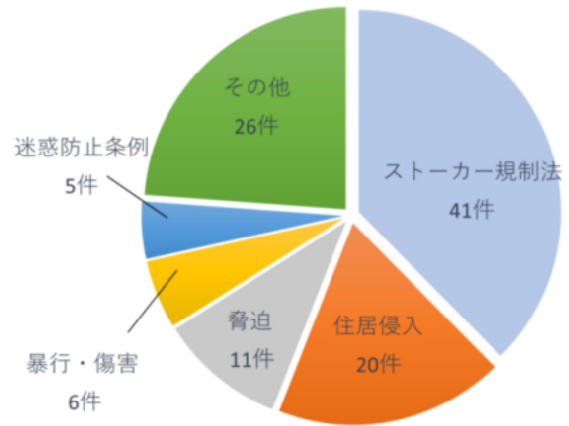
令和5年中の道内におけるストーカー規制法に基づく警告件数は70件、禁止命令件数は54件となっています。

ストーカー事案の検挙件数は109件で、主な罪種はストーカー規制法違反41件、住居侵入20件、脅迫11件となっています。

ストーカー事案の検挙・警告・禁止命令件数



ストーカー事案検挙法令の内訳 (令和5年)



(2) 配偶者からの暴力事案の取扱状況

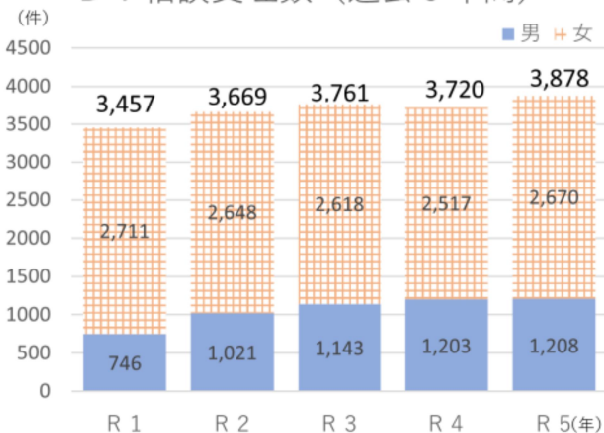
ア 相談受理の状況

令和5年中の道内における配偶者からの暴力事案の相談受理件数は3,878件で、前年と比べて158件増加しており、このうち女性からの相談が2,670件 (68.8%) となっています。

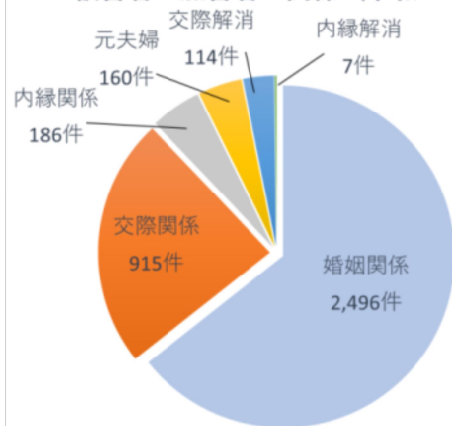
年齢別では、20歳代の相談が1,005件 (25.9%)、30歳代の相談が959件 (24.7%)、40歳代が774件 (20.0%) となっています。

被害者と加害者の関係は婚姻関係が2,496件 (64.4%)、同居型の交際関係が915件 (23.6%)、内縁関係が186件 (4.8%)、元夫婦が160件 (4.1%) となっています。

D V相談受理数 (過去5年間)



被害者と加害者の関係 (令和5年)

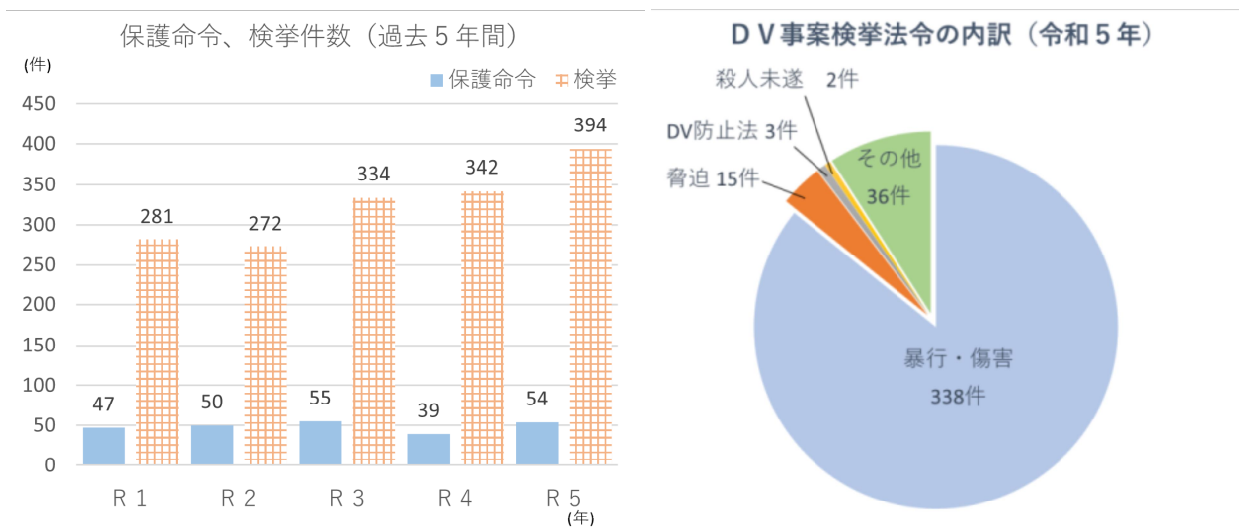


イ 保護命令発令・検挙状況

令和5年中の道内における裁判所からの配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（以下「配偶者暴力防止法」という。）に基づく保護命令発令通知は54件で、前年と比べて15件増加しました。

令和5年中の検挙については、配偶者暴力防止法に基づく保護命令違反の検挙は3件で前年と比べて1件減少し、他事件での検挙件数は391件で前年と比べて53件増加しました。

主な罪種については、殺人未遂2件、暴行180件、傷害158件、脅迫15件となっています。



(3) 令和5年中の主なストーカー事案及び配偶者からの暴力事案の検挙事例

《事例1》

令和5年4月、妻に対する暴力を原因として、その住居付近をはいかいしてはならない旨の命令を受けていたにもかかわらず、その住居付近をはいかいした男を配偶者暴力防止法違反で逮捕しました。（網走署）

《事例2》

令和5年10月、特定の者につきまとい等をしてはならない旨の禁止命令を受けていたにもかかわらず、その勤務先付近で待ち伏せしてストーカー行為をした男をストーカー規制法違反で逮捕しました。（中央署）

(4) 警察の取組

- ・ 医療機関との連携によるストーカー事案加害者に対するカウンセリング治療を推進しています。
- ・ 道立女性相談援助センターや保護観察所との連携を強化し、被害の拡大を防止するための活動を推進しています。

4 高齢者が関わる交通事故

(1) 現状

令和5年中の道内における高齢運転者側に主な原因のある交通死亡事故の発生件数は31件で、前年に比べ7件減少しました。

過去10年の推移をみると、交通死亡事故件数全体が減少傾向で推移しているのに対し、高齢運転者による交通死亡事故件数は横ばいで推移しているため、高齢運転者による交通死亡事故の占有率は高くなっています。

区 分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
交通死亡事故件数	157	168	149	144	130	148	136	119	113	118
うち1当原付以上	151	164	148	142	125	141	130	115	103	111
うち高齢運転者 (占有率)	41 26.1%	46 27.4%	42 28.2%	34 23.6%	37 28.5%	44 29.7%	43 31.6%	40 33.6%	38 33.6%	31 26.3%

- 注1 1当とは、第1当事者の略称で、最初に交通事故に関与した車両等の運転者又は歩行者のうち、過失が重い者をいう。
 注2 原付以上とは、一般原動機付き自転車以上の車両をいい、自転車等の軽車両、歩行者、路面電車、列車を除く。
 注3 高齢運転者とは、65歳以上の者をいう。
 注4 占有率は、交通死亡事故件数に占める高齢運転者による事故件数の割合

令和5年中の交通死亡事故のうち、原動機付き自転車以上の車両を運転し、第1当事者となった事故の運転者を年代別にみると、高齢運転者による件数が31件で最も多く、全体の4分の1以上を占めています。

区 分	1当原付以上							小 計	1当自転車・歩行者 -その他	合 計
	若年者	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	高齢運転者			
交通死亡事故件数	12	7	6	23	19	13	31	111	7	118
(占有率)	10.2%	5.9%	5.1%	19.5%	16.1%	11.0%	26.3%	94.1%	5.9%	100.0%

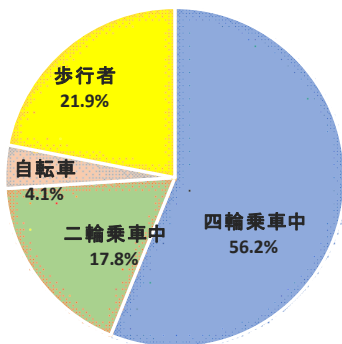
- 注1 1当とは、第1当事者の略称で、最初に交通事故に関与した車両等の運転者又は歩行者のうち、過失が重い者をいう。
 注2 原付以上とは、一般原動機付き自転車以上の車両をいい、自転車等の軽車両、歩行者、路面電車、列車を除く。
 注3 占有率は、交通死亡事故件数に占める年代別事故件数の割合
 注4 1当自転車・歩行者は、全年代の合計件数

死者数については、過去10年の推移をみると、減少傾向で推移していますが、全死者数に占める高齢者の占有率は高く、平成26年と令和2年、5年以外は、50%を超える占有率となっています。

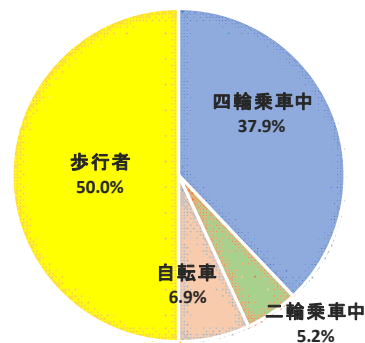
区 分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
交通事故死者数	169	177	158	148	141	152	144	120	115	131
うち高齢者	75	96	83	76	79	83	68	78	63	58
(占有率)	44.4%	54.2%	52.5%	51.4%	56.0%	54.6%	47.2%	65.0%	54.8%	44.3%

高齢死者の状態別の状況を見ると、高齢者以外は四輪乗車中に死亡している特徴があり、高齢者は歩行中に多く死亡している特徴があります。

高齢者以外死者状態別



高齢死者状態別



(2) 対策

北海道警察では、高齢歩行者対策と高齢運転者対策の両面に関して、それぞれ対策を講じています（取組の詳細は第13「交通死亡事故抑止活動」を御覧ください）。